令和7年度 第3回全体庁議（7月14日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(4) 上下水道料金等の検証について[上下水道部]
----	-------	--------------	---------------------------

■ 提案・報告の趣旨

現行の上下水道料金の算定期間が令和7年度までとなっていることから、今後の上下水道料金及び上下水道施設整備のあり方について、帯広市公営企業経営審議会に諮問することを、令和7年7月24日の建設委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

1 背景・趣旨

帯広市ではこれまで「おびひろ上下水道ビジョン」に基づき、健全かつ安定的な運営を持続するために「おびひろ上下水道事業経営改善プラン」を策定し取り組みを進めてきた。

この間、給水人口は減少しているが、上下水道料金収入は概ね計画値を確保している。また、物価や人件費上昇等によりコストは増加しているものの、純利益や累積資金残高も概ね計画値を確保出来ており健全な運営を維持している。

現行の上下水道料金の算定期間が令和7年度までであること、全国各地で地震や豪雨等による上下水道施設の被災や管路の老朽化に起因する道路陥没等の事故が発生していることから、今後の上下水道料金及び上下水道施設整備のあり方について、帯広市公営企業経営審議会に諮問する。

2 諮問の内容

(1) 今後の上下水道料金のあり方について

- ・ 長期的な収支見通しを踏まえ、健全で安定的な運営が持続できる上下水道料金のあり方について審議

(2) 今後の上下水道施設整備のあり方について

- ・ 安全かつ強靱な上下水道施設の整備のあり方について審議

■ 今後のスケジュール

7月29日（火）	経営審議会へ「上下水道料金等のあり方について」を諮問
8月上旬～9月上旬	経営審議会で3回程度審議
9月上旬	経営審議会より答申書受理
10月以降	建設委員会へ上下水道料金等検証結果を報告

■ 審議結果

- ・ 同内容で、7月24日建設委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等